

**条件** 所属教会の牧師（または教会の代表者・責任者）の理解を得ていること。

**手続** 【STEP①】 申込期限（下記参照）までに、事務局まで受講希望をお知らせください。受講登録用紙をお送りします。

【STEP②】 所定の「受講登録用紙」に記入し、第一回講義の際に事務局に提出してください。

【STEP③】 所定の期間までに受講料をお支払いください。分納も可能です。

# 「聖書の創造論」

月 1 回 土曜 10:00～15:00 ※各自、昼食をご準備ください。

期間 2019年5月～11月 初回 5/11（土）10:00

(5/11、6/8、7/13、9/14、10/12、11/9 各回2コマ×全6回)

担当 高橋 清（当校教師、西多賀聖書バプテスト教会創造論宣教師）

費用 受講料10,000円 初回講義当日支払（分納可）（部分参加の場合、1回ごと2,000円）

場所 仙台バプテスト神学校

家族割引：夫婦・親子で同時受講（同時申込かつ同時支払）の場合、2人目以降は半額となります。ただし、部分参加は割引対象外です。

申込期限 5月2日（木）事務局まで電話またはEメールでお申込みください。

（申込期限時点で最低開講人数[3名]に達しない場合、今年度の開講を見送ることがあります。）

創造の初めから変わることのない神の計画の全体像を把握すること、また、現代社会の背景にある進化論や人間中心主義の考え方と聖書の創造論を対比して、人間の自己同一性、遺伝子操作、クローン技術、iPS細胞による再生医療、LGBTQ、優生学、脳死判定、体外受精、延命技術、心臓移植、原発技術、AIなどの様々な課題について、現代に生きるクリスチャンとして正しい判断を下すうえで必要不可欠な基本原則を共に学びたいと考えています。（2017年度の同名の開講科目の再実施です。）

各回の内容 (1)聖書と科学。人間は神の啓示によってのみ知り得る事柄がある。(2)創造主の作品である被造物は、創造主の存在や栄光を表している。科学は創造主を賛美する手段のひとつ。(3)聖書は万物の取り扱い説明書である。被造物と聖書はペアである。(4)地球の存在、植物の役割について(5)人間の出生、寿命、老化、死の意味について(6)人体の不思議、人間のアイデンティティーについて(7)原子力エネルギーの利用に関する創造論の視点(8)遺伝子操作、ゲノム改変に関する創造論の視点(9)LGBT、同性婚などに関する創造論の視点(10)最先端技術に関する創造論の視点(11)創造の神の原初の計画、回復のご計画(12)創造主が現代の教会に求めておられる使命

## 【申込期限 5月2日（木）】

できるだけお早めにご連絡ください。申込者には受講登録用紙をお送りしますので、初回講義の際に提出してください。

C-BTE Japan リソースセンター

仙台バプテスト神学校(C-BTE SBS)

〒989-3212 宮城県仙台市青葉区芋沢字花坂上野原 40-1

Tel&Fax) 022-394-6935 IP-Phone) 050-3326-9594

E-mail) sbs.office@c-bte.jp WEB) <http://c-bte.jp>